

2025年8月の天候（山形県）

目 次

- 1 天候経過
- 2 日々の気圧配置
- 3 気候統計値
- 4 気象経過図
- 5 気象分布図
- 6 極値・順位値更新表
- 7 その他

山 形 地 方 気 象 台

本資料に関する問い合わせ先

山形地方気象台

T E L 023-622-0632

[注意事項]

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、山形は気象官署、酒田・新庄は特別地域気象観測所、鶴岡・長井・米沢は地域気象観測所の観測値を使用しております。資料中の観測値は、後日、内容を訂正・追加する場合があります。

なお、本資料の著作権は山形地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「山形地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

1 天候経過（2025年8月）

【今月の特徴】

○記録的な高温

- ・新庄を含む8か所で、日最高気温の高い方から、観測史上1位の値を更新した。また、村山と左沢で日最低気温の高い方から、観測史上1位の値を更新した。

【概況】

月

この期間、高気圧に覆われ晴れる日が多かったが、低気圧や前線が北日本を次々と通過し、天気は短い周期で変化した。期間を通して南からの暖かく湿った空気が流れ込みやすく、大気の状態が不安定となり、大雨となった所があった。また、気温が高く、日最高気温が年間を通じて高い方から1位を更新した所があった。

月平均気温は、高いからかなり高い。月降水量は、平年並から多く、庄内と置賜ではかなり多い所があった。月間日照時間は平年並から多い。

上旬

この期間、前半は、高気圧に覆われて晴れる日が多いが、後半は、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。6日は置賜を中心に、7日から9日は庄内を中心に大雨となった所があった。

旬平均気温は、高い。旬降水量は、最上では多く、庄内・村山・置賜は多く、かなり多い所があった。旬間日照時間は、庄内・最上・村山は平年並、置賜は少ない。

中旬

この期間、高気圧に覆われる日が多かったが、北日本を低気圧や前線が次々と通過し、天気は周期的に変わった。

旬平均気温は、最上では高く、庄内・村山・置賜では平年並で高い所があった。旬降水量は、庄内・置賜は平年並で多い所があった。最上・村山は平年並で少ない所があった。旬間日照時間は、庄内・最上は多い。村山・置賜は平年並で、村山では多い所があった。

下旬

この期間、高気圧に覆われ晴れる日が多かったが、低気圧や前線が北日本を次々と通過し、天気は短い周期で変化した。24日と27日は、前線や気圧の谷の影響で大気の状態が不安定となり大雨の所があった。

旬平均気温は、庄内・最上はかなり高く、村山・置賜は高くかなり高い所があった。旬降水量は、平年並から少なく、庄内で多い所があった。旬間日照時間は、多い。

2 日々の気圧配置（2025年8月）

- 1 日：高気圧が日本海と千島近海にあって、北日本を覆っている。一方、台風第9号が八丈島の東にあって、北上している。
- 2 日：台風第9号が、三陸沖を北東へ進む。
- 3 日：東北地方は、高気圧に緩やかに覆われている。
- 4 日：東北地方は、高気圧に緩やかに覆われている。一方、低気圧が日本海にあって北東へ進む。
- 5 日：低気圧が、日本海から北海道付近へ進み、前線が東北地方を通過する。
- 6 日：低気圧が、朝鮮半島付近から日本海へ進み、前線が日本海を通過して東北南部にのびている。
- 7 日：低気圧が、日本海から北海道付近へ進み、前線が東北地方を通過する。
- 8 日：低気圧が、北海道付近にあってほとんど停滞している。また、東北地方は気圧の谷となっている。
- 9 日：東北地方は、気圧の谷となっている。
- 10 日：前線が、黄海から対馬海峡を通過して東北南部にのびている。
- 11 日：前線が、華中から東シナ海、本州を通過して、日本の東にのびている。一方、高気圧が日本海を東へ移動している。
- 12 日：前線が、華中から西日本日本海側を通過して、東北地方へのびている。一方、高気圧が日本海を東へ移動している。
- 13 日：高気圧が、日本海にあって、ゆっくり東へ移動している。
- 14 日：高気圧が、千島近海と西日本にあって、日本付近を覆っている。
- 15 日：高気圧が、本州付近を緩やかに覆っている。一方、低気圧が、北海道を東へ進み、東北地方は気圧の谷となっている。
- 16 日：日本付近は、高気圧に緩やかに覆われている。
- 17 日：高気圧が、日本の東にあって、西へ移動している。一方、寒冷前線が、北日本を通過する。
- 18 日：前線が、東北地方を南下し、次第に北日本は、高気圧に覆われる。
- 19 日：本州付近は、高気圧に緩やかに覆われている。一方、前線上の低気圧が日本海からオホーツク海へ進む。
- 20 日：前線が、中国東北区から津軽海峡を通過して千島の東にのびており、停滞している。
- 21 日：低気圧が、千島近海を東へ進み、寒冷前線が東北地方を通過する。
- 22 日：高気圧が、日本の東にあって、東北地方を緩やかに覆っている。
- 23 日：高気圧が、日本の東にあって、東北地方を緩やかに覆っている。一方、低気圧が日本海北部から千島近海へ進む。
- 24 日：低気圧が、千島近海にあって東へ進み、前線が東北地方に停滞している。
- 25 日：高気圧が、オホーツク海と日本の南にあって日本付近を覆っている。一方、東北地方は気圧の谷となっている。
- 26 日：高気圧が、日本の南にあって西へゆっくり移動する。一方、低気圧が、沿海州からサハリン付近へ進み、寒冷前線が日本海にのびている。
- 27 日：低気圧が、オホーツク海を北東へ進み、寒冷前線が本州付近を通過する。
- 28 日：高気圧が、沿海州から三陸沖に移動し、東北地方を緩やかに覆う。
- 29 日：高気圧が、日本の南にあって停滞している。一方で、低気圧が、日本海北部を東へ進み、温暖前線が東北北部へのびる。
- 30 日：低気圧が、日本海北部から日本の東へ進み、前線が東北地方を通過する。
- 31 日：高気圧が、日本海にあって東へ移動する。一方、東北南部は気圧の谷となっている。

3 気候統計値（2025年8月）

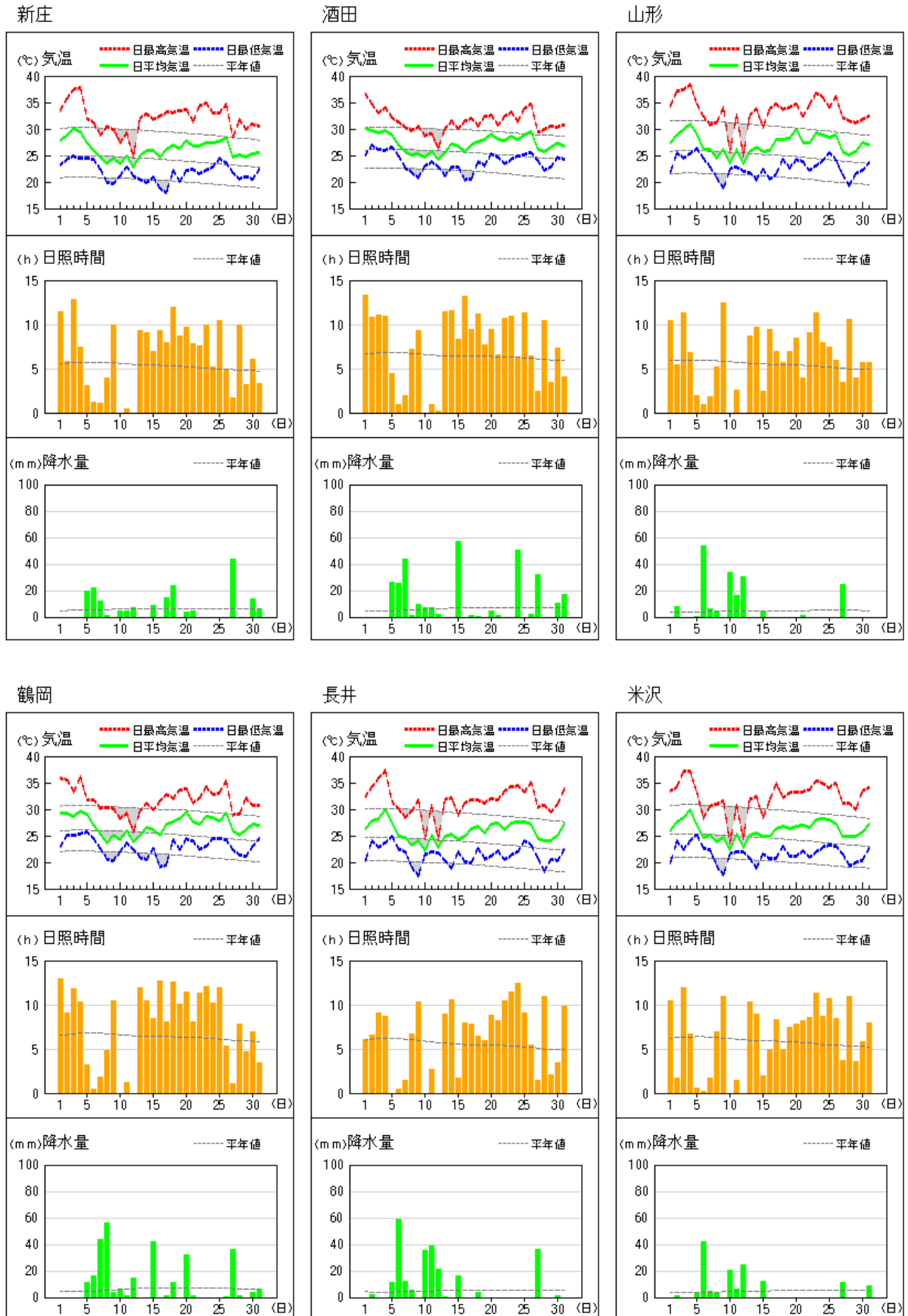
・2025年8月の平均気温、降水量、日照時間

		平均気温（℃）			降水量（mm）			日照時間（h）		
		本 年	平年差 （℃）	階級区分	本 年	平年比 （%）	階級区分	本 年	平年比 （%）	階級区分
山形	上旬	27.2	+1.2	高い	106.5	267	多い	56.5	93	平年並
	中旬	26.8	+1.6	高い	50.0	107	平年並	61.0	110	平年並
	下旬	27.4	+3.4	かなり高い	25.5	38	少ない	74.8	135	多い
	月	27.1	+2.1	かなり高い	182.0	119	多い	192.3	112	平年並
酒田	上旬	27.5	+1.3	高い	114.0	259	多い	70.0	101	平年並
	中旬	26.7	+1.0	高い	74.0	104	多い	83.6	130	多い
	下旬	27.6	+2.9	かなり高い	114.0	126	多い	79.9	121	多い
	月	27.3	+1.8	高い	302.0	147	多い	233.5	117	多い
新庄	上旬	26.6	+1.6	高い	61.5	114	多い	56.7	96	平年並
	中旬	25.6	+1.3	高い	62.5	92	平年並	73.5	137	多い
	下旬	26.3	+3.1	かなり高い	68.5	92	平年並	70.3	134	多い
	月	26.2	+2.0	かなり高い	192.5	98	平年並	200.5	122	多い
米沢	上旬	26.0	+0.6	高い	74.5	218	多い	51.2	78	少ない
	中旬	25.5	+0.9	平年並	42.5	83	平年並	56.1	95	平年並
	下旬	26.6	+3.1	かなり高い	20.0	30	少ない	87.9	152	多い
	月	26.0	+1.5	高い	137.0	90	平年並	195.2	107	平年並

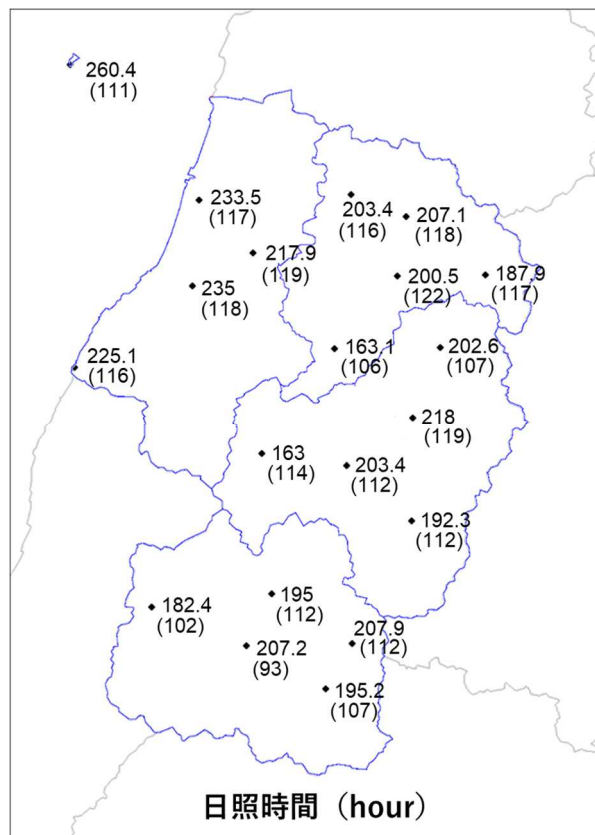
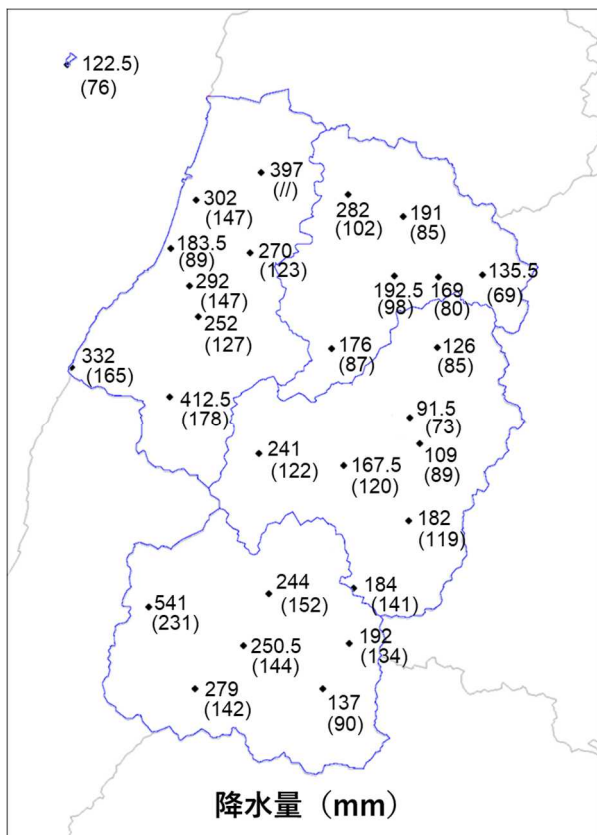
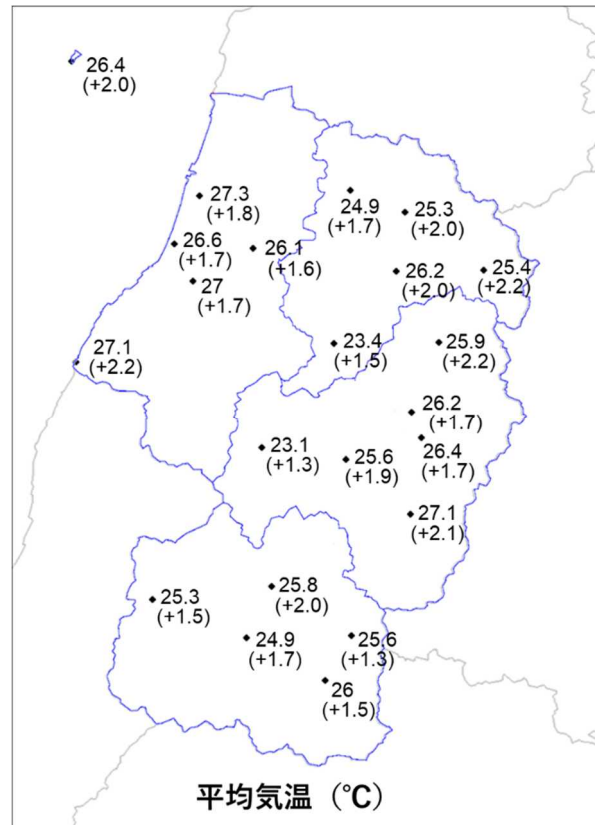
【注】次の表示 X:欠測) : 準正常値] : 資料不足値 - : 現象なし (平年値は1991～2020年の平均値)

4 気象経過図（2025年8月）

アメダス 気象経過図：2025年08月01日-2025年08月31日



5 気象分布図（2025年8月）



注】Xは欠測、)は準正常値、]は資料不足値を示す。

平均気温の()内は平年差(°C)、降水量の()内は平年比(%)、日照時間の()内は平年比(%)を示す。

//は平年値なし。平年値は1991～2020年の平均値。

6 極値・順位値更新表 (2025年8月)

気象官署及び特別地域気象観測所(山形・酒田・新庄): 8月として1位～3位更新を記載

要素名 (単位)	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
日最高気温の高い方から (℃)	新庄	37.8※ ¹	1	4日	1958年
	新庄	37.5	3	3日	1958年

同じ値(タイ記録)の場合は起日の新しい方を上位とする

地域気象観測所(山形・新庄・酒田除く): 8月として1位更新を記載(統計期間10年以上)

要素名 (単位)	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
日最高気温の高い方から (℃)	差首鍋	36.5※ ¹	1	3日	1977年
	金山	37.0※ ¹	1	3日	1977年
	向町	36.0	1	3日	1977年
	尾花沢	35.9	1	3日	1976年
	村山	37.7※ ¹	1	4日	2002年
	東根	38.2※ ¹	1	4日	2003年
	大井沢	35.7※ ¹	1	4日	1979年
	左沢	37.9※ ¹	1	4日	1977年
	長井	37.3※ ¹	1	4日	1977年
日最最低気温の高い方から (℃)	村山	25.6※ ¹	1	2日	2002年
	左沢	24.9※ ¹	1	5日	1977年
日最大10分間降水量 (mm)	鶴岡	20.5	1	8日	2009年
	東根	12.5	1	27日	2009年
日最大瞬間風速・風向 (16方位・m/s)	鶴岡	NNW 18.9	1	8日	2009年

同じ値(タイ記録)の場合は起日の新しい方を上位とする

※1: 年間を通じて1位を更新

7 その他

○生物季節観測

気象庁では、全国の気象官署で統一した基準により「うめ」・「さくら」の開花した日、「かえで」・「いちょう」が紅(黄)葉した日などの植物季節観測を行っています。

【生物季節観測】(2025年8月)

種目	現象	2025年	平年	平年との差	2024年	昨年との差	観測した場所
すすき	開花	8月25日	8月15日	10日遅い	8月1日	24日遅い	気象台構内

※平年値は1991～2020年の平均値

生物季節観測の2025年の観測状況は、山形地方気象台のホームページに掲載しています。

<https://www.data.jma.go.jp/yamagata/detail/phenology.html>

※各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は、気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】 https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=060000